



平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フュージョンパートナー
コード番号 4845 URL <http://www.fusion-partner.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榑野 憲克
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 呉 裕紀
四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 03-6418-3898
平成27年2月23日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第2四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	1,083	17.4	284	54.8	288	53.3	160	42.2
26年6月期第2四半期	922	4.6	184	8.9	188	3.7	112	10.2

(注) 包括利益 27年6月期第2四半期 162百万円 (41.6%) 26年6月期第2四半期 114百万円 (7.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第2四半期	11.48	—
26年6月期第2四半期	8.07	—

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首(平成25年7月1日)に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第2四半期	2,132	1,816	85.2	130.09
26年6月期	1,956	1,710	87.4	122.46

(参考) 自己資本 27年6月期第2四半期 1,816百万円 26年6月期 1,710百万円

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首(平成25年7月1日)に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	400.00	—	4.00	—
27年6月期	—	6.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首(平成25年7月1日)に当該株式分割が行われたと仮定した配当金の額につきましては、後述の「株式分割に伴う配当の状況の遡及修正」をご覧ください。
・平成27年6月期年間配当金(予想)の内訳: 普通配当10円00銭、記念配当2円00銭

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,220	17.9	530	40.2	540	41.4	300	35.1	21.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
連結業績予想の修正については、本日(平成27年2月5日)公表いたしました「平成27年6月期第2四半期(累計)の業績予想と実績の差異及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期2Q	14,953,900 株	26年6月期	14,953,900 株
27年6月期2Q	986,341 株	26年6月期	986,300 株
27年6月期2Q	13,967,570 株	26年6月期2Q	13,967,600 株

(注)
当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首(平成25年7月1日)に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

株式分割に伴う配当金の遡及修正

当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首（平成25年7月1日）に当該株式分割が行われたと仮定した「配当の状況」は、下記の通りであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年6月期	—	6.00			
27年6月期（予想）			—	6.00	12.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当企業集団は、昨年12月1日に東京証券取引所市場第一部銘柄に指定され、更なる業容の拡大と企業価値の向上に努めております。

当第2四半期連結累計期間においては、SaaS/ASP事業の業績が好調に推移しており、その結果、売上高は1,083百万円(前年同期比17.4%増)となり、営業利益は284百万円(同54.8%増)、経常利益は288百万円(同53.3%増)となりました。

利益率の高い主力サービスの売上高の増加が寄与した結果、売上高営業利益率は26.3%となり、前第2四半期連結累計期間の19.9%に対して大幅に向上しております。

四半期純利益は、東京証券取引所市場第一部銘柄指定に伴う費用が発生(17百万円)し、また法人税等の大幅な増加(94百万円、前年同期においては14百万円)等がありましたが、160百万円(同42.2%増)となりました。

当企業集団は、SaaS/ASP事業及びその他から構成されており、事業別の状況は以下の通りであります。

(SaaS/ASP事業)

SaaS/ASP事業につきましては、主力サービスである、サムネイル画像が表示されるサイト内検索サービス『i-search』の導入実績が順調に増加し、岩崎通信機(株)、東海旅客鉄道(株)、東宝(株)、(株)阪急交通社、名古屋市、三井ダイレクト損害保険(株)等に、Webサイト上に掲載する「よくある質問(FAQ)」や社内情報の共有管理サービス『i-ask』は、三菱UFJニコス(株)、シチズン時計(株)、三井ダイレクト損害保険(株)、(株)UCS等に導入され、堅調にシェアを伸ばしております。

さらに、総合アンケート・メールマーケティングサービス『i-entry』は、産業経済新聞社(株)、(株)ジャックス等に、Webカタログサイトの管理を簡易化する商品管理サービス『i-catalog』は、TOTO(株)に、Webサイト訪問者に分かりやすい用語解説コンテンツを表示する百科事典サービス『i-pediaplus』は、(株)D2Cに導入されました。

その他にも、外資系生命保険会社の控除証明書再発行の受付業務に『IVR(自動音声応答)』サービスが導入されました。

当企業集団が特に力を入れているSaaS/ASP事業は、ストック型ビジネスモデルにより売上高が毎月積み上げられ、累積的に増加しております。

その結果、当事業における売上高は1,048百万円(同18.1%増)と順調に推移いたしました。

(その他)

基幹データベース管理システム『M204』の売上高は、大手金融機関向けの保守サービスを中心に34百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ175百万円増加し、2,132百万円となりました。

その主な要因は、現金及び現金同等物の増加112百万円、受取手形及び売掛金の増加52百万円、有形固定資産の増加30千円及びのれんの償却による減少17百万円等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ68百万円増加し、315百万円となりました。

その主な要因は、未払法人税等の増加45百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ106百万円増加し、1,816百万円となりました。

その主な要因は、四半期純利益の計上による増加160百万円及び配当による減少55百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

複数のSaaS/ASPサービスの同時導入による月額利用料の積み上げに加え、顧客ニーズに合わせた新規サービス開発のカスタマイズ一時売上の増加等により、業績が好調に推移しております。

このため、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益ともに、前回発表した業績予想を上方修正いたします。

連結業績予想の修正については、本日(平成27年2月5日)公表いたしました「平成27年6月期第2四半期(累計)の業績予想と実績の差異及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,087,168	1,250,152
受取手形及び売掛金	254,961	307,906
有価証券	100,026	50,027
仕掛品	1,190	3,454
その他	42,975	50,476
流動資産合計	1,486,322	1,662,017
固定資産		
有形固定資産	54,377	84,746
無形固定資産		
のれん	224,474	207,213
その他	30,451	27,977
無形固定資産合計	254,925	235,191
投資その他の資産		
投資有価証券	98,875	102,125
その他	62,165	48,095
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	161,000	150,180
固定資産合計	470,302	470,118
資産合計	1,956,625	2,132,135
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,706	36,476
未払法人税等	50,578	96,443
その他	152,405	170,248
流動負債合計	236,690	303,168
固定負債		
その他	9,499	11,974
固定負債合計	9,499	11,974
負債合計	246,189	315,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,133,011	1,133,011
資本剰余金	661,498	661,498
利益剰余金	191,641	296,123
自己株式	△297,678	△297,694
株主資本合計	1,688,472	1,792,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,962	24,054
その他の包括利益累計額合計	21,962	24,054
純資産合計	1,710,435	1,816,992
負債純資産合計	1,956,625	2,132,135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
売上高	922,426	1,083,072
売上原価	364,098	426,649
売上総利益	558,328	656,422
販売費及び一般管理費	374,322	371,593
営業利益	184,006	284,829
営業外収益		
受取利息	108	152
受取配当金	3,000	3,000
その他	1,549	619
営業外収益合計	4,658	3,771
営業外費用		
支払利息	11	1
その他	473	88
営業外費用合計	485	90
経常利益	188,178	288,510
特別損失		
上場関連費用	—	17,547
役員退職慰労金	15,000	—
特別損失合計	15,000	17,547
税金等調整前四半期純利益	173,178	270,963
法人税、住民税及び事業税	14,252	94,473
法人税等調整額	46,199	16,137
法人税等合計	60,452	110,611
少数株主損益調整前四半期純利益	112,726	160,351
四半期純利益	112,726	160,351

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	112,726	160,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,011	2,091
その他の包括利益合計	2,011	2,091
四半期包括利益	114,737	162,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,737	162,443
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	173,178	270,963
減価償却費	8,659	15,038
のれん償却額	17,260	17,260
受取利息及び受取配当金	△3,108	△3,152
支払利息	11	1
上場関連費用	—	17,547
役員退職慰労金	15,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	△39,264	△52,944
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,287	△2,264
仕入債務の増減額(△は減少)	2,339	2,770
その他	△12,300	△13,660
小計	159,489	251,560
利息及び配当金の受取額	2,871	2,666
利息の支払額	△11	△1
役員退職慰労金の支払額	△15,000	—
法人税等の支払額	△18,839	△47,848
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,509	206,376
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,003	△36,448
無形固定資産の取得による支出	△10,027	△1,185
敷金の回収による収入	20,155	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△874	△37,633
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△16
配当金の支払額	△48,059	△55,576
その他	△724	△165
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,783	△55,758
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	78,851	112,984
現金及び現金同等物の期首残高	952,311	1,187,195
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,031,163	1,300,179

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。